

【 社員総会議事録 】

NPO法人 アンビシャス コーポレーション

1 開催日時 平成 26年 11月 2日 10時00分 から 12時30分 まで

2 開催場所 兵庫県姫路市庄田34-10 3F

3 会員総数 12名

4 出席者数 9名(うち委任出席者4名)

5 審議事項

第1号議案 報告・情報交換等

6 議事の経過の概要及び議決の結果

① 定刻に至り、理事長山本哲司氏が開会を宣した。

② 議長の選任について諮ったところ、山本氏を選任した。

続いて、議事録署名人について、竹森氏と高野氏の二名が選任され、いずれも異議なく承認された。

第1号議案 報告・情報交換等

9月27・28日に開催された、2014ひめじ環境フェスティバル参加状況とアンケート結果の報告がされた。

10月18日大阪にて、TOTO関西販売(株)2014年度下期 方針説明会にて、NPO法人とボランティアとは…外堀川クリーン作戦活動報告の講演した旨が報告された。

10月30日、姫路総合庁舎にてNPOと行政の協働会議に参加した旨が報告された。

来年3月15日に開催される、第三回ひめじおんまつりの旨が述べられ、次回も参加するべきかを諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

次回12月7日の外堀川クリーン作戦は、市内一斉清掃と同日との旨が述べられた。

前回のクリーン作戦では、市長からの計らいで環境局長の視察があり参加者の励みになった事。および未定ではあるが、行政各課と協働のクリーン作戦が予定されており、調整中である。との旨が述べられた。

株八角様グループ店にて募金箱を設置協力して下さっている件について。

当法人の担当者が責任不足・連絡不足にて、スムーズな対応に不安があり、また信頼を損ねる恐れがある為、先方様に迷惑があつてはいけないとの対策が述べられた。

それについて、副理事が適任との意見があり、それを諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

副理事は、先方様にその旨を伝え、今後も協力と理解をお願いすることとする。

来年度も賀詞交流会を行なつてはどうかとの意見があつた。また1月11日がいいのではとの意見があつた。

それを諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。内容や会場等については後日協議することにする。

会員同士の交流を深めるため、忘年会を12月27日におこなつてはとの意見があり

それを諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

当社の認知度アップや広報紙を配布の際、販促品として社名入りエコバック(手提袋)を作つてみてはとの意見があった。安価な物でA4サイズ以上のものとイベントの際などに配布するものとする。
それを諮つたところ、満場一致をもつて異議なく可決した。

クリーン作戦にて、ボート搬入の際困難なので、フェンスの一部を開閉式鍵付にできないかとの意見があった。
また、川内に入る際の階段を設置できないかとの意見があった。

これらの判断は行政によるものなので、可能性は低く無理かと思われるが、提案はしてみることとする。

川の草木の排除する際に太い幹のものがあるので、各ボートにのこぎりか鉈を用意して欲しい。
活動の効率と安全のため、のこぎりを購入し次回から使用できるようにする。

一部会員の意識が低く参加しない人がいるが、他会員はどう思っているのかとの意見があった。
最大の努力した結果であり、強制性はなく自主性なので、自分自身がしっかりした意識を持っていればいい。
今は少数でも、理念にもとづいて地道にやっていければ繋がってくるのではないか。
焦る気持ちもあるが、共感してくれる人を待つべきではないか。また自分自身のアピール性にも原因がある。
今後も力を合わせて、地域の為になるよう前進していくこととする。

議長は、以上をもつて、NPO法人アンビシャス コーポレーションの社員総会の閉会を宣した。

以上の議事の要領および結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は
次に署名・押印または記名・押印する。

NPO法人アンビシャスコーポレーション
議長 山本 哲司
議事録署名人 竹森 浩明
議事録署名人 高野 光治